

グルメ

大地が育む山海の恵み

豊富な海の幸をはじめとした、
素材の味を活かした旬の味わいをご堪能ください。



函館

函館朝市

JR函館駅西側に位置し、旬の魚介類や農園からの直売品などを販売する市場のほか、鮮度抜群の海鮮丼などが味わえる食堂もあります。またイカ釣り体験もできます。

朝市内でイカ釣り体験。
釣ったイカはすぐに
さばいてお刺身に!



塩ラーメン

さっぱりとした塩味で透明なスープが特徴の、函館名物塩ラーメン。函館市内には専門店がたくさんあります。



朝市の
どんぶり横丁
では多種多様な
丼が食べられます!

海鮮丼



知内かき小屋 知内

牡蠣とニラを使用した多種多様なメニューをリーズナブルな価格でご提供しています。4種のソースで味わう蒸し牡蠣も人気です。



メイクインコロッケ 厚沢部

厚沢部町の特産品「あっさぶメイクイン」の旨みと甘みを味わえる、ソースいらすのコロッケです。「道の駅あっさぶ」で「コロッケコンテスト」のグランプリ作品が食べられます。



はこだて和牛 木古内

はこだて和牛は三方を山に囲まれ津軽海峡に面した自然豊かな木古内町で育てられた「あか毛和牛(褐毛和種)」です。はこだて和牛を育てる農家は木古内町の4戸の農家のみ。年間約220頭ほどしか出荷されない希少ブランドとなっています。町内の飲食店で楽しむことができます。



いかめし 森

元祖いかめし。森駅の名物駅弁です。当時から変わらぬ味と伝統を守り続けています。全国デパートを中心に、屋外イベントやフェスにも出店しています。



松前マグロ 松前

松前マグロは大間の本マグロと同じ海域を泳いでいる天然本マグロです。町内の飲食店や道の駅でご堪能ください。



かにめし 長万部

年間を通してカニの味を味わってみたいという思いから、長万部駅構内立売商會(現かなや)創始者の金谷勝次郎が、1950年に試行錯誤の末完成させた元祖「かにめし」です。



てっくい天丼 上ノ国

上ノ国町の名物。てっくいとはこの地域で獲れるヒラメのこと。「手を喰う」ほど大きいことからそう呼ばれています。甘だれとふわふわの身にサクサクとした衣が人気の丼で、道の駅等で食べられます。



千軒そば 福島

海拔約100メートルの場所で昼夜の温度差が激しい大千軒岳の麓で栽培され、自然乾燥にこだわって作られた「千軒そば」そば本来の風味が豊で、つるつとした喉越しが特徴です。



鹿部たらこ 鹿部

鹿部町の名産であるたらこ。一粒一粒がきめ細やかで絶品の最高級品です。しかべ間欠泉公園の浜のかあさん食堂でも食べられるほか、町内の食堂ではたらこ天丼・たらこラーメンを食べることができます。



アワビカレー 福島

北海道福島町が取り組む日本初の養殖技術「アワビ陸上養殖事業」。津軽海峡のミネラル豊富「な海水をかけ流す環境で育った養殖アワビをまるごと3つ贅沢に使用している。町内の飲食店5店舗で食べられます。



二海カレー 八雲

(一社)八雲観光物産協会認定のご当地グルメです。八雲産の牛乳をベースにしたホワイトカレーで、地元産の魚介類や季節の野菜等を使った各店こだわりのカレーは町内3店舗で提供しています。

イベント

伝統と賑わいと

歴史と伝統の祭り、煌びやかさと賑わいのイベントが、春夏秋冬いつでもあなたを待っています。

松前 松前さくらまつり

会場の松前公園では、約250種1万本の桜が早咲きから遅咲きまで約1ヶ月にわたり順に咲き誇ります。期間中は松前神楽公演、郷土芸能大公開、などのイベントやグルメ好きにはたまらない春の松前物産フェアなども実施。

- 松前 4月 松前さくらまつり
- 森 4月 もりまち桜まつり
- 北斗 4月 北斗桜回廊
- 木古内 4月下旬 サラキ岬チューリップフェア
- 福島 5月上旬 女だけの相撲大会
- 函館 5月 箱館五稜郭祭
- 福島 5月 殿様街道探訪ウィークin春
- 知内 5月 しりうち春のカキまつり
- せたな 5月 玉川公園水仙まつり
- 奥尻 6月 奥尻ムーンライトマラソン
- 奥尻 6月 賽の河原祭
- 長万部 6月 おしゃまんべ毛がにまつり
- 八雲 7月 八雲山車行列
- 厚沢部 7月 あっさぶふるさと夏まつり
- 函館 7月 函館マラソン



北斗桜回廊:北斗

女だけの相撲大会:福島

奥尻ムーンライトマラソン:奥尻

あっさぶふるさと夏まつり:厚沢部



江差 姥神大神宮渡御祭

毎年8月9日～11日に行われる姥神大神宮渡御祭は、370年余の伝統が続く、北海道最古と言われるお祭りで、3日間かけて豪華絢爛な13台の山車(やま)が町中を練り歩きます。

- 奥尻 7月 室津祭
- せたな 7月 がっぱり海の幸フェスタinわたためがして大成
- 江差 8月 姥神大神宮渡御祭
- 今金 8月 いいとこ祭り
- せたな 8月 漁火まつり
- 木古内 8月 きこない咸臨丸まつり
- 函館 8月 函館港まつり
- 乙部 8月 元和台マリンフェスティバル
- 福島 8月 やるべ福島イカまつり&海峡花火大会
- 知内 8月 サマーカーニバルin知内
- 奥尻 8月 なべつる祭
- 森 8月 夏のまつりinもり
- 今金 9月 今金町例大祭
- 函館 9月 はこだてグルメサーカス
- 福島 9月 カントリーフェスティバル&千軒新そば祭り



漁火まつり:せたな

函館港まつり:函館

はこだてグルメサーカス:函館

カントリーフェスティバル&千軒新そば祭り:福島

函館 はこだて冬フェスティバル

「はこだてイルミネーション」として、函館山のふもとの八幡坂と二十間坂、はこだて明治館前の開港通りがイルミネーションで美しく彩られます。その他、2月には元町公園を会場に「光」をテーマとしたイベント「はこだてひかりのガーデン」なども開催。



- 乙部** 9月 緑桂森林(もりもり)フェスティバル
- 森** 9月 さわらふるさとまつり
- 福島** 10月 殿様街道探訪ウィークin秋
- 函館** 10月 はこだてMOMI-Gフェスタ
- 北斗** 10月 北斗紅葉回廊
- 北斗** 12月 トラピスト通り並木道ライトアップ
- 函館** 12月 はこだてクリスマスファンタジー
- 函館** 12~2月 五稜星(ほし)の夢
- 函館** 12~2月 はこだてイルミネーション
- 函館** 12~2月 函館駅前広場イルミネーション
- 函館** 12~2月 函館湯の川冬の灯り
- 木古内** 1月 寒中みそぎ祭り・寒中みそぎフェスティバル
- 知内** 2月 しりうち味な合戦冬の陣「カキvsニラまつり」

温泉

疲れた体を癒やすひととき

みなみ北海道の湯は多種多彩。豊富な泉質を楽しみながら、一日の疲れを癒やしてください。

函館 湯の川温泉

北海道の三大温泉郷のひとつに数えられ、古くから名湯として人々に親しまれてきました。路面電車で気軽に行ける温泉地として、また空港から車で約5分とアクセスがよいことから、多くの観光客が訪れます。

●お問い合わせ/函館湯の川温泉旅館協同組合
TEL 0138-57-8988



知内温泉旅館ユートピア **和楽園** **知内**

開湯約800年を誇る知内温泉郷は天然湧出。美肌効果のある湯や冷めにくい湯などさまざまな効能のある泉質と岩風呂が自慢です。

●お問い合わせ/知内温泉旅館ユートピア和楽園 TEL 01392-6-2341



二股ラジウム温泉 石灰化ドーム **長万部**

含ラジウム炭酸カルシウム泉のこの温泉は、明治時代より湯治の湯として知られている世界で唯一と言われる秘湯です。露天風呂から見える巨大な石灰華ドームは、世界有数の大きさを誇ります。

●お問い合わせ/二股らぢうむ温泉 TEL 01377-2-4383



クアプラザピリカ **今金**

豊かな森に囲まれた美利河地区の一画にあり、周辺ではラフティングや漂流釣り、冬はスキーなどアウトドアを楽しめる温泉・宿泊施設です。森を眺めながら入る露天風呂で疲れた体をほぐし、ゆったりとおくつろぎください。

●お問い合わせ/クアプラザピリカ TEL 0137-83-7111



上ノ国町国民温泉保養センター **湯ノ岱温泉** **上ノ国**

湯の岱地区の清流「天ノ川」のほとりに位置しています。湯温が異なる3つの浴槽(35℃、38℃、42℃)と打たせ湯があり、全国でも珍しい炭酸泉で、良質な泉質と豊富な湯量が特徴的な秘湯です。

●お問い合わせ/上ノ国町国民温泉保養センター TEL 0139-56-3147

文化 歴史

歴史が語るもの

特徴的な歴史と文化が数多く残るみなみ北海道。
歴史の足跡を追って、過去へと想いをはせてください。



函館 特別史跡五稜郭跡

星形城郭で国の特別史跡に指定されています。戊辰戦争最後の戦いである箱館戦争の舞台であり、春は桜の名所、冬は堀がライトアップされます。2010年箱館奉行所が復元オープンしました。

●お問い合わせ／函館市教育委員会文化財課
TEL 0138-21-3456

通年



教会群や
歴史的建造物が
立ち並びます

通年

函館元町エリア

函館

石畳の坂道に沿ってレトロな建物や教会が並び、異国情緒漂うエリア。古民家を改修したカフェなども多くあります。



4月~11月

松前城資料館(福山城)

松前

松前城資料館は、国指定史跡「松前氏城跡福山城跡」指定地内に位置しています。天守は松前城資料館として多くの皆様をお迎えしています。

●お問い合わせ／松前城資料館 TEL 0139-42-2216



通年

いかりん館(木古内町郷土資料館)

木古内

町内の遺跡から発掘された出土品や、町の主要産業であった農・林・漁業で使用された道具などを展示している。木古内町にあるサラキ沖合から引き上げられた幕末の偉業船「威臨丸」のものだと推定されるイカリも展示されていて、現在もなお調査中です。

●お問い合わせ／いかりん館 TEL 01392-2-4366



4月~11月

旧石器文化館(ピリカ遺跡)

今金

ピリカ遺跡で出土した貴重な石器を展示するほか、解説パネルや映像等で旧石器時代の環境や文化について学ぶことができるほか、石器づくりや様々なアクセサリーづくり体験もできます。

●お問い合わせ／美利河旧石器文化館
TEL 0137-83-2477



4月10日~11月上旬

松前藩屋敷

松前

松前の5月は江戸にもないと言われた、藩政時代の松前。北前船が走る海の道を、産物や文化が行き来し、北の辺地に豊かで華やかな町が生まれたのです。その「松前」を再現した建物は全部で14棟。江戸時代へのタイムスリップをお楽しみください。

●お問い合わせ／松前観光協会 TEL 0139-43-2439



3月17日~11月30日

横綱千代の山・千代の富士記念館

福島

第41代横綱・千代の山、第58代横綱・千代の富士の生誕の地。二大横綱の歩みと大相撲の文化を知ることができます。館内には優勝トロフィーや千代の富士が断髪した際の大銀杏等貴重な展示品が多数あります。

●お問い合わせ／横綱千代の山・千代の富士記念館 TEL 0139-47-4527



4月下旬~11月中旬

旧笹浪家住宅

上ノ国

笹浪家は代々漁業を営み、鯿(ニシン)漁などで栄えた旧家で、北海道に現存する民家建築では最古に属し、北海道の日本海沿岸に今も残るニシン番屋の原型とも言われています。

●お問い合わせ／旧笹浪家住宅管理室 TEL 0139-55-1165



通年

八雲町木彫り熊資料館

八雲

八雲が発祥の木彫り熊について、第一号から近年の作品まで展示しています。ルーツとなったスイスの作品や、道内各地の作品も展示し、木彫り熊について全体的に知ることができます。郷土資料館を併設しています。

●お問い合わせ／八雲町郷土資料館・木彫り熊資料館
TEL 0137-63-3131



4月下旬~10月31日

奥尻島津波館

奥尻

平成5年の北海道南西沖地震で発生した津波などで被災した奥尻島。その災害の記憶と教訓を後世に残し、全国から寄せられた復興支援の感謝を伝えるための施設。7つの展示スペースがあり、災害状況から復興までを伝えています。

●お問い合わせ／奥尻島津波館 TEL 01397-3-1811



通年

江差追分会館・江差山車会館

江差

民謡「江差追分」や郷土芸能などを鑑賞できます。江差追分の体験教室のほか、GWから10月末まで1日3回追分と北海道民謡の実演を実施。併設の江差山車会館では姥神大神宮渡御祭で町を巡行する13台の山車の中から2台を展示しています。

●お問い合わせ／江差追分会館・江差山車会館
TEL 0139-52-0920

北斗 厳律シトー会 燈台の聖母 トラピスト修道院

明治29年に創設された日本最初のシトー会男子トラピスト修道院。創業当初から修道士による開拓・農耕・牧畜が盛んに行われ、院内で作られたトラピストバターを使ったクッキーやソフトクリームは人気商品となっています。

●お問い合わせ／燈台の聖母トラピスト修道院
TEL 0138-75-2108

通年

スギとポプラの
並木道が続く、
牧歌的な風景が
広がります。

